

# 春分の日「筆の日」を記念して

筆の日(3月21日(日))を含む7日間の筆の日週間(3月18日(木)～24日(水))に、筆に関連したさまざまなイベントを開催します。

「筆の日」は、町・事業者・町民が連携して、筆の魅力在全国に発信し、筆文化の振興と筆産業の発展を図るため、平成20年9月に条例で春分の日を「筆の日」と定めたものです。

皆さんもこの機会に筆の楽しさを味わってみませんか。



↑ 昨年の様子

閩筆の日実行委員会事務局  
(熊野筆事業協同組合) ☎  
854・0074  
(地域振興課)

## 筆の日(式典等)

時 3月21日(日)午前9時半～午後0時20分

午前9時半: 筆の日記念式典(功労者表彰・熊野町農商工業優秀従事者表彰式)  
午前10時半: 記念講演会「お茶と筆」▽講師: 上田宗阿さん(上田宗箇流十六代家元)

午前11時半: 正倉院宝物「筆」調査報告(筆の里工房学芸員松本未穂さん)

午前11時50分: 調査研究報告「江戸時代の文人が使った筆」幕末の三筆、市河米庵の蔵筆譜を読み解く(筆の里工房学芸員甲斐玄洋さん)



所筆の里工房(要入館料)

## 一日一筆

筆関連事業所や町民自らが、パソコンやワープロによらず、文房四宝(筆、墨、硯、紙)や絵筆・化粧筆を手に創作活動に参加します。

● ひろでんバスギャラリー

時 3月上旬  
広島電鉄の協力により、町内の園児が「環境・自然」をテーマに、筆を使って制作したバスマスクを付けたバスが、街を走ります。また、昨年制作したバスマスクは役場周辺などに展示します。

● 街角の巨大アート  
時 3月18日(木)～24日(水)  
熊野東中学校の生徒が制作した、8m×9m(豊約45



↑ 昨年の展示の様子

熊野東中学校の生徒が制作した、8m×9m(豊約45

帖)のジャンボ作品を、筆の街(広電バス火ノ原バス停付近)に展示します。  
※天候により展示期間を変更する場合があります。

## ● 夢ギャラリー

時 3月18日(木)～24日(水)  
町内の小中高生が「夢」「筆」「好きな言葉」などをテーマに揮毫した作品を、町内の通りや軒先に展示します。



↑ 昨年の展示の様子

## 街中散策

町内筆関連事業所(17カ所)の工場見学、販売、展示などの散策ができます。  
時 3月18日(木)～24日(水)午前10時～午後4時  
※筆の都の案内人によるポ

## 第20回ふれあい書道展

全国から応募された約1万点の作品の中から、優秀作品(特別賞・筆都大賞)約160点を展示します。  
時 3月16日(火)～22日(月)  
所役場エントランスホール  
閩生涯学習課 ☎820・5621

## 第27回くまの写生大会

中国新聞社主催による写生大会を開催します。  
時 3月21日(日)午前9時～正午(雨天予備日3月22日(月))  
※表彰式: 当日午後2時半から筆の里工房で行います。  
所筆の里工房周辺  
対保育園・幼稚園児、小学生  
閩中国新聞熊野販売所 ☎854・2868

## 絵職人 男鹿和雄の世界



↑ 「第二楽章/広島」より © 2000 Kazuo Oga

数多くのスタジオオブジブリ作品を手がけてきた男鹿和雄。アニメーション制作現場では、数え切れないほどの背景画、絵を描くことが要求され、男鹿はまさに絵職人と言えます。その制作に欠かせないのが筆であり、過酷な使用に「一本一本手作り」された熊野筆が使われています。

男鹿の繊細で圧倒的な筆致力で生み出された作風は、制作現場で確固たる支持を得ており、誰の心をも和ませる不思議な魅力にあふれています。本展では、アニメーションの世界を筆と一緒に支えてきた男鹿和雄に

注目し、彼が描いた絵本の原画、挿絵、スケッチなど約150点を紹介します。自然に対するやさしい眼差しで描かれた、男鹿和雄の作品をお楽しみください。

## 筆の歴史展示室

オープン記念展  
時 3月18日(木)～5月9日(日)

木村陽山コレクションを中心としたさまざまな筆を展示するほか、毎日書道展会員賞を受賞した熊野出身書家3人(荒谷大丘、小田原正龍、鈴木紫晃(旧姓加良国子))の書を紹介します。

## 筆の里工房

### 春の筆まつり

時 3月20日(土)～22日(月)  
※3月23日(火)は臨時開館します。

イベント参加には入館料が必要です。(二部を除く)

### 期間中のイベント

● メイクアート(二部有料)  
時 午前10時～午後4時  
化粧筆の新作発表をはじめ、各社自慢の逸品を一同に展示販売します。

また、専門のスタッフによるメイクアップの指導や、ネイルアートの体験を開催します。終了後は記念写真(20日(土)、21日(日))の撮影

をどうぞ。

● 春の筆まつり特別フェア  
筆商品の割引(一部商品を除く)のほか、素敵な特典付きのメイクデビュー応援キャンペーンを実施します。

● PALアートスタッフ実演  
時 午前10時～午後4時  
イラスト(大瀬戸裕一、ヒガタキルリ)、似顔絵(青木優花)、刻字(宮本輝男)、野の花水彩画(新川直行)

3月22日(月)のみ  
● はじめてのオイルペインティング  
時 午前10時～正午  
キャンパスに油絵の具を使って小さな風景を描きます。

¥500円(入館料別)  
定 30人(要申込)  
▽講師: 松村卓志(筆の里工房美術研究員)

入館料 大 人 500円  
小中高生 250円  
幼 児 無料  
※PAL会員は無料です

## 「木村陽山コレクション」38

### 唐物漆画瑞雲蝙蝠文筆



黒色の漆の地に、コウモリと五色の雲が描かれています。コウモリは、中国で幸福の象徴として尊重されました。また雲は、めでたいことの前兆とされる瑞雲です。軸尾には、金で「寿」の字が記されています。すべての装飾が幸福の意味を持つ、めでたさの極みのような美しい筆です。

(3月中、筆の里工房に常設展示します)